



計根別農業協同組合 第57回 通常総会終了!!





JA網領を斉唱する役職員（上）と組合員（下）



乾乳期の飼養改善で 乳牛の疾病を克服、 健康な牛づくりを

計根別
農業協同組合

今年度のとりくみに大きな期待



今年も多くの組合員さんが出席してくれました。（本人108名、代理23名、書面41名 合計172名）



当日は、若い世代の出席も多かった



開会挨拶をする瀬織組合長



真剣な表情で壇上を見つめる組合員



永年勤続職員表彰を受ける浮中前室長



上質乳出荷者表彰 団体の部第1位 南部地区



上質乳出荷者表彰で最優秀賞を受けた
深瀬行雄さん（西竹）



監査報告を述べる後藤前代表監事



議長就任の挨拶



議長を勤めた田中利夫さん（養老牛）

また、本総会では永年にわたり役職を務めた後藤一男代表監事が退任。後任として斉藤明さん（大成）が代表監事として就任した。

【H十七経営改善対策】
乳房炎、繁殖障害を防ぐ乾乳期の飼養管理改善対策
草地の計画的な更新
糞尿の適正管理と有効活用
経営、生活費の見直し

農協では、第五十七回となる通常総会を六月四日、中標津町交流センターにて開いた。
総会には、組合員一三一名が出席。
顧問組合長の開会挨拶では、「昨年は、乳質対策において組合員皆様の努力が総り体細胞クリア率九三・七%（バルク）、九九・一%（合乳）と大きな成果を挙げた。しかし、粗飼料の刈り遅れによる栄養不足などが影響し、生乳生産九八・五%と数年ぶりの減産。さらに、経営収支の悪化と規模拡大による労働力不足を招くこととなった」と十六年度の厳しい事業報告となった。
また、十七年度の事業計画では、顧問組合長から新年度に向けての経営改善対策が打ち出され、健全な酪農経営を目指して次の四項目に取り組むこととなり、全会一致で承認された。



役員退任の挨拶を行う後藤前代表監事



新役員として選任された斉藤代表監事





かん排事業で導入した共同のスラリーストア



パドックからの糞尿流出を防ぐ
ホタテ貝殻を詰めたブロック



堆肥盤に敷き詰められたホタテ貝殻。
貝殻の下に配管



環境への負荷軽減を目的とした遊水施設



ハウスで保温効果を高め、微生物の活性化を
促進させた自然浄化システム



ハウスから搬入された尿は、
堆肥盤横の貯留槽へ



堆肥盤の横には容量不足を解消する
簡易堆肥舎



簡易施設で堆肥化された牛糞



簡易施設からの排汁を溜める貯留槽

管内糞尿処理事例を視察” 糞尿の堆肥化と環境への 負荷軽減に向けて

計根別農業協同組合 役員協議会

計根別農協役員協議会では、昨年度より施行された糞尿処理法に基づく適正な堆肥管理と今後の糞尿処理体系や規模拡大等による容量不足の解消を目的として、五月三十日に管内の糞尿処理優良事例を視察した。当日の視察は、河川汚染を回避すべくパドック周辺に敷き詰められたホタテの焼成貝殻による整備状況。簡易堆肥舎と遊水施設。バイオガスプラント。国営灌排事業による共同スラリーストア。以上の四箇所となった。

とくに、JA別海森高牧場では、既存堆肥盤と簡易堆肥舎にホタテ貝殻を利用し、脱水効果を高め糞尿の堆肥化促進に努めていた。さらに、堆肥から排出されるれき汁を回収し、遊水施設により処理。環境に対する負荷軽減にも積極的に取り組んでいた。

この遊水システムは、シートを使った簡易ラグーン2基にビニルハウス。ポンプでエアを送りばっ気させるといふ自然浄化方式。ビニルハウスにした理由には、室内の保温効果を重視し、発酵菌の増殖と微生物の活性化が狙いのようです。施設投資費用は、簡易施設・焼成貝殻・遊水施設全て含めて約一、〇〇〇万円。

今後の糞尿処理や環境問題を考えるうえで大きな投資となりますが、糞尿の堆肥化と環境に与える負荷を抑制する手段として、とても有効的な施設を学びました。

元気なおじいちゃん、おばあちゃんの紹介

手つなぎの会



大成地区 斉藤隆三郎さん(84)

随筆とかくし芸を趣味に、ご多忙な毎日を送るおじいちゃん、斉藤隆三郎さんの紹介です。

斉藤さんは、大正九年生まれの八十四歳。六人兄弟の三男として新潟県柏崎市で生まれ、当地に來たのは終戦後の昭和二十一年。

当時は、酪農業のほかに行商や土方など何でもやっただけです。行商も払い下げの服を釧路から仕入れ、風呂敷いっぱいの荷物をかついで商いの毎日、「このとき稼いだお金で初めてラーメンを食べた。本当に美味しかった」と昔の思い出を語ってくれました。

そんな斉藤さんの一日は、朝五時に起床、一時間は住宅周りの草刈を行い、また少し寝る。その後、牛乳検査室へのサンプル搬入、曾孫を保育所まで送迎。九時を過ぎると自由な時間となり、趣味の随筆に時間を費やすそうです。夕方になると大好きな「水戸黄門」を見るのが毎日の日課、「とにかく悪者を退治するのがたまらん」と話してくれました。夜になると一日一合の日本酒を飲み「酒を飲まない人間は栄養不足になる」と毎日の晩酌も欠かさず、八時には就寝となるようです。



文芸誌「北陽」で最優秀賞授賞



大道芸を学ぶ唯一の教本

また、趣味の随筆も北海道老人クラブ連合会文芸誌「北陽」に随筆依頼を受け、毎年原稿を送っています。昨年一月には、随筆部門で見事に最優秀を受賞。根室管内でも初となる快挙と伺っています。

その他にも色々な文芸誌などに随筆を投稿。なかでも「北海道新聞」に自分の随筆が掲載された時はとても嬉しく、励みになる」と楽しそうに話してくれました。

さらに、地元の老人クラブでも演芸部長（自称）を勤めているとか？話を聞いてみると普段から大道芸を勉強し、今ではバナナの叩き売り、どじょう掬い、がまの油、などレパートリーも豊富で、毎年老人クラブの演芸会などではチョットした有名人となっています。

長生きの秘訣は？と尋ねると「何と云っても健康が一番。人間はみんな性格が違う、人に何を言われても気にしない事」と答える斉藤さん。自分の人生を振り返ってみても「ほがらかで良かった」と話していました。



コユクさんが整備した見事な「庭」



妻コユクさんと一緒に...

消しゴムを使用した『MYハンコ』作り

手つなぎの会

六月十日、農協二階青年婦人部室にて毎月の例会である「手つなぎの会」打ち合わせ会議を行いました。

先月の打ち合わせ会議にて大成の田中さんから消しゴムで作ったハンコを見せてもらいました。会員から「一人一人が自分のハンコを持っていたらいいよね」と云う話して盛り上がり、今回は自分のハンコを作る事になりました。

ハンコづくりも一センチ角の消しゴムにカッターや彫刻刀を使用して自分の名前の一文字を彫りました。自分の漢字一文字を反対にさせる事に

みんなも悪戦苦闘。しかし、それぞれが周りに枠を作ったり、文字の部分を彫ったり、浮かせたりと個性的なハンコが出来上がりました。

出来上がったハンコは早速今月の絵手紙に捺印されました。



細かな作業に悪戦苦闘を続ける会員

地区品評会

(養老牛、本別)

白黒通信

計根別乳牛改良連合会

第22回 本別地区乳牛共進会

と き / 平成17年 6月 6日(月)午前10時00分

と ころ / 本別地区共進会場

審 査 員 / 星野 洋平 (JA計根別 酪農課)

出陳頭数 / 48頭

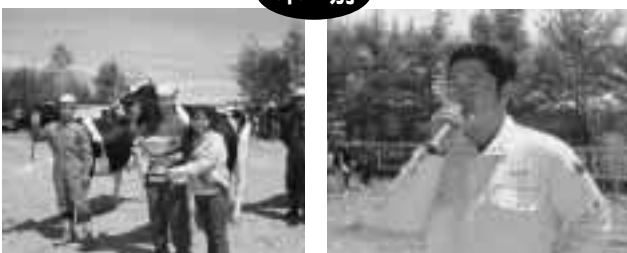
特第1部	1位	ドリームヒル アールチエ コンペール	信夫 重勝
特第1部	2位	フォレスト ヒンベル スター チャンピオン	林 満治
第1部	1位	フォレスト バタークー	林 満治
第1部	2位	ドリームヒル アート ホーネット	信夫 重勝
第2部	1位	フォレスト セシリア カイザー	林 満治
第2部	2位	メモリー シャネル エルル	北村 篤
第3部	1位	メモリー ジャーランチェ ギブソン	北村 篤
第3部	2位	フォレスト カスミビュー スターマティック ET	林 満治
第4部	1位	アストロ マイク ストーム	中垣 隆二
第4部	2位	アルタヒル リンカーン	熊坂 修一
第5部	1位	メモリー メドレー ボス	北村 篤
第5部	2位	ラウンド ジュラー	中垣 隆二
第6部	1位	ヒルタビュー リーダー パステル	蛭田健太郎
第6部	2位	フォレスト ビーエス マフィン	林 満治
ジュニアグランドチャンピオン			
メモリー ジャーランチェ ギブソン			
ジュニアリザーブチャンピオン			
フォレスト カスミビュー スターマティック ET			
シニアグランドチャンピオン			
ヒルタビュー リーダー パステル			
シニアリザーブチャンピオン			
フォレスト ビーエス マフィン			



養老牛



本 別



第59回 養老牛地区乳牛品評会

と き / 平成17年 6月 2日(木)午前10時00分

と ころ / 養老牛共進会場

審 査 員 / 中谷 英世 (ジェネティクス北海道)

出陳頭数 / 30頭

第1部	1位	サンハイ シービー ジェリー マーサ	株田 宏
第1部	2位	ケネカランド フレア レイチエル モーティー	本田 勉
第2部	1位	ケネカランド ジョイフル ダンカン エル	本田 勉
第2部	2位	サンハイ エムビービー グリーン アツシユ	株田 宏
第3部	1位	ノーズヒル ジャズ スーパー ヒロイン	佐藤 広光
第3部	2位	ケネカランド ライアン L ヒロイン	本田 勉
第4部	1位	ロツキー ビーチ カーン ローガン	田中 洋希
第4部	2位	ドロシー ルツクス ゴールデイ ジュース	中村 正博
第5部	1位	ドロシーン ルツクス タム	中村 正博
第5部	2位	スターダスト ダーハム	遠藤 利一
グランドチャンピオン			
ノーズヒル ジャズ スーパー ヒロイン			
リザーブチャンピオン			
ケネカランド ジョイフル ダンカン エル			



コスモスの里作り種まき参加

六月五日、中標津町（コスモスの里づくりの会）では、今年も一般町民や各団体に呼びかけ、根室中標津空港前にコスモスの種まきを行った。

この活動も平成四年から実施され、空港周辺の環境美化や飛行機を利用して当地を訪れる観光客へのイメージアップが目的とされている。



コスモスの種まきに参加した渡辺副部长（中）と西丸部長（右）



コスモス畑に綺麗な“うね”が出来ました

当日の種まきは、地区女性協からも積極的な参加があり、当女性部もこの活動に協力。水沼会長をはじめとし西丸部長、中垣副部长、渡辺副部长の四名が参加、みんなで協力して八区間に種を蒔きました。

コスモスが空港いっぱい咲き、皆様の目を楽しませてくれることを楽しみにしています。

暑さでバテバテ、カボチャ作付

えふ・すういーる



マルチビニールを用いて保温性もバツグン!!大きくなれよーっ!!

えふ・すういーるでは、今年も農協オータムフェアに向けて、無農薬で安全、安心な野菜を提供しようと六月十五日原田牧場（本別）の野菜畑にカボチャを作付けした。

カボチャの苗は、メンバーが春先から大事に育てた約八十株が用意され、畑に堆肥を蒔き、デントコーンのマルチビニールで苗を覆う作業となった。

また、当日は天候も良く、とても暑いなかでのカボチャづく

り。約四時間にも及ぶ作業にメンバーはもうバテバテでしたが、苦勞した以上に満足感も大きかったようです。秋には沢山のカボチャを収穫し、皆様に安価で提供できることを期待しています。



「どうやってカボチャを植えようかな?」とメンバーたち



作業を終えたメンバー。ご苦勞様でした

シリーズ第16弾
逸品館
“R31”



今月の逸品館は、旧車でお馴染みのスカイラインGTS-X。通称“R31”の紹介です。

このR31のオーナーは、青年部員の山本博一くん(大成)。

スカイラインと言えば、ハコスカ、ケンメリ、RSなど今でも若者たちに語り継がれる伝説の名車であり、そのなかの1台がR31です。

オーナーは「R31保存の会に入会しています。北海道では二人だけですが、全国規模で組織されているんですよ」と話してくれました。

現在もエンジンの調子は絶好調!!爆音とともに皆様の前に現れるかも?

これからもR31をいつまでも大切に!!

忙しい時期にも関わらず取材にご協力して頂き、本当にありがとうございました。

スカイライン GTS-X LIMITED

年 式 / 昭和62年式	車 重 / 1,340kg
馬 力 / 170ps	エンジン / RB20DE
購入年月 / 平成16年7月	購入価格 / 120,000円
ドレスアップ費用 / 500,000円	
お気に入り / シフトノブ(当時のプレイボーイ)	
アルミホイール(ボルクレレーシング)	
ステンのたこ足(フジツボ)	

THE FRIEND CONNECTION

佐藤 雄太(大成支部)
S57.2.19生 23歳

- Q1. あなたの趣味は?
- A1. 車と仕事?
- Q2. どんな車が好きですか?
- A2. バリバリの改造車!!峠を攻めるような車!!
- Q3. 今、欲しいものは?
- A3. ワンマンハーベスター
- Q4. 好みの芸能人は?
- A4. 浜崎あゆみ
- Q5. 将来の目標は?
- A5. 親父を越えること!!お酒で...
- Q6. 友達を紹介してください
- A6. 計根別の葛西裕之くんです。
- Q7. なぜ、葛西君を選んだのですか?
- A7. 同級生だから



今年も七名の新入部員を迎えて

J A計根別青年部新人歓迎会



新しい仲間とともに今年も青年部活動を盛り上げよう!!最後は一本締め

代の部員が半数以上を占める三十八名となり、組織的な若返りと活気に満ちた歓迎会となった。歓迎会では、宍戸青年部長から「今年も七名の仲間が増えました。若い力で青年部を盛り上げましょう」と話され開会。会場では、焼肉とビールを片手に会話も弾み、仕事やプライベートの話で楽しいひと時を過ごしました。

J A計根別青年部に本年度も七名の新入部員が加入した。青年部では、昨年来多くの新入部員を迎えたことから、今年も組織全体で新入部員を歓迎するために六月二十日、中標津町「ウエスタ」にて新人歓迎会を開いた。当日は、青年部員四十三名が参加。今年の新入部員を含めて二十



焼肉と会話を楽しむ部員

青年部 新人紹介



松田 孝夫(26歳)計根別地区
趣味/巨乳?
目標/松田一雄



須崎 智裕(21歳)西竹地区
趣味/エサやり
目標/自家生産牛で全道出品



滝本 周太(18歳)西竹地区
趣味/音楽鑑賞
目標/2階建て牛舎建設?エレベーター付き?



唐崎 幸道(26歳)西竹地区
趣味/車
目標/自分もロボットになること



早坂 大輔(20歳)西竹地区
趣味/スロット
目標/一夫多妻



太田 隼樹(22歳)養老牛地区
趣味/パレー
目標/この世に子孫を残すこと!



保田 博之(20歳)大成地区
趣味/車
目標/アイス10個

ソフトボールで仲間づくりとストレス解消？

青年部親睦ソフトボール大会



今年の試合は「乱打戦」。ピッチャーの杉本くん(西竹)とバッターの河本くん(大成)

青年部では、一番牧草収穫前の六月十四日に部員間の親睦を深めるべく、青年部員三十五名が集い親睦ソフトボール大会を開いた。

当日の天候は雨。朝から小雨が降り続くなか、ソフトボール大会の開催も危ぶまれましたが、何とか天候も回復。六戸青年部長の試合開始を告げる「プレーボール」で中標津町VS別海町の熱い闘いが繰り広げられた。

試合では、両チームとも日頃のストレスをバットに込めてブンブン振り回し、新入部員も元氣一杯にプレーを楽しみ、ときには携帯番号をやりとりする姿も見受けられました。試合の結果は二〇対一六、この乱打戦を見事に制した中標津町の勝利となった。

青年部では、スポーツを通じて支部、部員間さらには新入部員との交流が深まり、親睦行事としては大きな成果となった。



白熱したゲーム展開となり、真剣にプレーを見つめる部員たち

乾乳期の飼養管理を学んだ研修会

J A 計根別青年部計根別支部

計根別支部では、酪農技術の向上を目的として、今年で三年目となった管外視察研修会を五月二十四、二十五日にかけて実施した。

当日の天候は雨。本研修会に参加した部員七名が視察地である訓子府に向けて元気に出発した。

研修会では、訓子府にあるホクレン畜産研究所にて尾形氏を講師として乾乳期の飼養管理技術についての講習会。その後、研究所内の農場見学を行った。とくに、乾乳期の飼養管理では、産褥期における疾病の発症要因と予防対策を学び、この二、三年で青年部に入部した部員も判りやすい説明で充分に内容を理解できたようです。

最後に、計根別支部では次年度も酪農技術の習得に向けた研修会を継続して実施する予定です。



研究所内の農場を視察する部員



乾乳期の飼養管理を学ぶ部員。講師を勤めた尾形くん



参加者全員で尾形くん(ホクレン)と記念撮影

乾乳期の飼養改善で健康な牛づくりを...

計根別農業協同組合 乾乳期対策プロジェクトチーム結成

計根別農協では、本年度の重点項目である「乾乳期の飼養改善で産褥期における乳房炎や疾病を未然に予防し、健康な牛づくりを」に向けて農協職員を中心として各関係機関を含めたプロジェクトチームが結成された。

【構成メンバー】

(農 協)

営農課 原田正人、熊谷昌仙

川目 剛

企画課 大友賢治、蛸崎康夫

販売課 岩本忠敏、大屋根裕辞

生産課 桜井昭治、高橋英穂

資材課 中瀬 満、佐藤厚柱

阿部将和

酪農課 藤田恒久、金野智樹

深見 亮、大槻勝一

喜来 実、萱岡 智

星野洋平、佐々木完

小林央知、初岡久司

(ホクレン)

畜産課 金内一浩、宮脇宏典

(普及センター)

専門普及員 浜本英晴

尚、作業の円滑なとりすめと成果点検のため、統括として参事・各部長がバックアップし、根釧農業試験場や共済組合など各関係機関との調整に当たります。



今後の取り組み内容を再確認するメンバー会議

近年の乳牛は産乳能力も高まる一方で、さまざまな疾病の発生による生産ロスと収益の低下を招いている。その大きな要因として、産褥期における疾病が多く、いまこそ乾乳期の飼養管理を見直し健康な牛づくりに努めなければなりません。

今後のスケジュールとして次の作業を行い、乾乳期を中心として乳牛の飼養管理状態の把握と酪農経営の弱点を克服するため、管理プログラムを作成し、組合員の皆様とともに取り組んで参ります。

特に、乾乳期での乳房炎完治と栄養充足をメインテーマとし、健康な牛づくりと繁殖成績の改善を目指しています。

【乾乳、繁殖管理プログラム】

BCSチェック

乳検成績による分析

卵巣子宮の回復状態を把握

バルク乳での成分チェック

乳量階層、飼養体系別の飼料

給与メニュー作成

定期的な巡回指導

最後に、このプロジェクトを推進するにあたり、まず手始めとして若い世代の酪農後継者や日常作業のなかで乳牛との関わりが多い女性の皆様を対象に、乾乳期の飼養改善対策の趣旨を説明し、各自の改善意欲の醸成を作り上げていきます。



乾乳期対策プロジェクトチーム

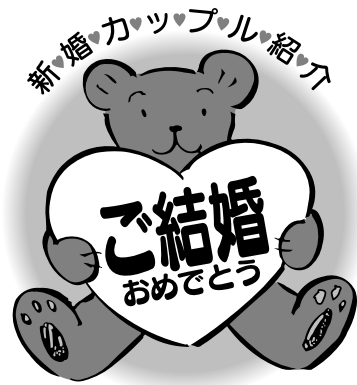
845頭の牛たちが
元気に入牧!!

モアン牧場
入牧



六月九日、モアン牧場に八四五頭の乳牛が元気に入牧した。今年も、季節はずれの雪や低温が影響して牧草の伸びも十日ほど遅れていますが、ほぼ例年と同じ時期に行った。当日の天候は晴れ、組合員さんの家から到着した牛たちも広い牧場でイキイキとした様子。下牧までの約四ヶ月間で大きく成長する牛たちを楽しみにしています。





東 森 優さん
里 子さん

6月5日挙式

地域や青年部からも信頼される優くん。一方、里子さんは東京都の出身。東京では看護師として忙しい毎日を送っていましたが、いつしか夢を求めて憧れの北海道へ。

そこで縁あって二人はめでたくゴールイン!!

優くんから「里子は、ちょっと“天然ボケ”で気が強いけど、いつも明るく二人でいると毎日がとても楽しい」と照れくさそうに話してくれました。

今後の抱負は?と訪ねると「新しい牛舎が建てられるように二人助け合って何事も頑張っていきたい」と話す二人。これからも二人仲良く、地域のために頑張ってください。



阿 部 将 和さん
久美子さん

4月24日挙式

歌って踊れる人気者の将和くん。明るい性格でアウトドアが大好きな久美子さん。久美さんは、札幌市の出身で酪農学園大学を卒業後、(株)エレコムに入社し事務経理を担当していました。二人は、今年の4月24日に親族などを集めて札幌市で披露宴を行い、6月14日には農協事務所で「結婚を祝う会」が催され職員のみならず祝福された。

「明るく楽しい家庭を築き、地域の皆様に親しまれるよう頑張っていきます」と話す二人。

これかも末永くお幸せに。



大槻 勝一さん 裕美子さん

6月19日挙式

農協奉職以来、波乱万丈の人生を歩み続ける勝一くん。いつも明るく、話しやすい性格の裕美子さん。裕美子さんは、福岡県出身で県立農業大学校を卒業後、標津町へ酪農実習生として北海道へ。その後、(有)ファム・エイに入社。酪農ヘルパーとして組合員さんからの評判も高く、約2年間勤務していました。二人の出会いは、友人からの紹介と聞いております。付き合い始めてから約2年でめでたく結婚となりました。

「地域に根ざした家庭を築きたい」と話す二人。いつまでも二人仲良く、後輩授精師も羨むような夫婦を目指してください。

今年も農高から実習生9名を受入



実習生を代表して「頑張ります!!」と元気に挨拶



実習生となった9名の生徒

六月十四日、計根別農協では、今年も中標津町農業高等学校から九名の生徒を実習生として受け入れた。当日は、生徒たちも少し緊張した表情で受入式に臨み、実習生九名のうち二名は農協(Aコープ、スタンド)での企業実習、七名は組合員さん宅での酪農実習を行います。それぞれの仕事を学びます。実習生の皆様、十四〜二十四日までの十一日間元気に頑張ってください。

視察と焼肉で 交流を深めて...

計根別農協では、当地で実習をする研修生を対象として、酪農に対する見聞を広め、研修生間の交流を深めることを目的に研修生十五名が集い、五月三十一日に交流会を開いた。

当日の交流会は、西塚牧場(上標津)での搾乳ロボット視察。参加した研修生も初めて見る搾乳ロボットに終始驚くばかりでした。

その後、視察を終えた一行は、昼食会場である正美公園へと移動。視察談議と美味しい焼肉で交流を深める充実した一日となった。



研修の後は、楽しい焼肉で...



初めて見る搾乳ロボットに驚く参加者



『乾乳牛の飼料給与について』

これまでの二回で、乾乳牛の飼養環境、乾乳期の役割と飼料給与について説明してきました。

今月は実際に給与する場合にどういった飼料の組合せがよいか考えてみます。

乾乳牛は別飼いを基本とし、乾乳前期は乾乳から分娩の二十日前まで、乾乳後期は分娩二十日前から分娩までを目安に群分けしてください。

乾乳前期の管理のポイント

- ・ 乾乳方法は、乾乳牛を別飼いし、一発乾乳が望ましい。給水制限はしない。
- ・ 乾物摂取量確保のため、嗜好性の高い粗飼料を給与する。糞の堅さを見て、濃厚飼料を増減する。
- ・ 放牧地で飼養する場合は、乾物不足にならないように粗飼料を併給する。

乾乳後期の管理のポイント

- ・ 粗飼料はイネ科単播一番草サイレージか低水分ラップサイレージが望ましい。
- ・ カルシウム含量の高い配合飼料、マメ科を多く含む粗飼料、アルファルファ製品、ビートパルプは給与しない
- ・ 鉍塩等の塩は給与しない。
- ・ 粗飼料の粗タンパク質（CP）が低い場合は、分娩時の乳房の張りが悪くなるため、糞の状態を見て大豆粕等で調整する。
- ・ CP濃度を上げすぎると（乾物中十五%

以上）疾病の兆候を示す可能性があるの
で、飼料計算に基づいて給与する。
・ 清潔な分娩房を確保し、分娩に際しては
繫留しないで自然分娩が望
ましい。

設計給与例

設計給与例

表一で乾乳期の栄養レベルの目安を示しました。根室管内の一般的な成分のサイレージ（水分七十九%、TDN五十八%、CP十%、カルシウム四%、リン二%）ではどんな飼料の組合せになるか計算してみました。現実的には草地や番草、刈り取り時期によつて成分や水分も違います。

乾乳牛には粗飼料を最大限に食い込める環境を作り、少しでも多くの粗飼料を食ばせるようにします。

表1 乾乳期の栄養レベル

区分	乾物摂取量	C P	T D N	カルシウム	リン	Ca/P比
前期	体重の2.0%	11~12%	60~61%	0.40%	0.3%	1.3以下
後期	体重の1.6%	14~15%	65~68%	0.3%以下	0.4%(上限0.5%)	1.0以下

その上で粗飼料分析を行い、分析値に応じてエネルギーを圧ペンとう

もろこし等、タンパクを大豆粕等で調整します。

表2 乾乳前期の設計例

飼料名	設計例1	設計例2
1番草サイレージ	54kg	52kg
乳配CP18号	2kg	
圧ペンとうもろこし		0.5kg
フスマ(一般)		2kg

表3 乾乳後期の設計例

飼料名	設計例1	設計例2
1番草サイレージ	35kg	35kg
乾乳牛用配合CP20号	4kg	
圧ペンとうもろこし		2kg
フスマ(一般)	0.5kg	1.3kg
大豆粕		1kg

分析値でカルシウムかカリの含量が高い場合は、乾乳後期用にカルシウムやカリ含量の低い低水分のラップサイレージの給与を考えます。

分娩後は、粗飼料・濃厚飼料を搾乳牛用のものに切り替えます。給与量は分娩後四日間に変えないようにし、食い込み状態を見ながら五日目から二日に一キの割合で増やします。給与量が八キを越えたら三日に一キの割合で上限まで増やします。

ここでは、おおまかな設計例を示しましたが、自分の牧場の給与状況が知りたい、また不明な点があれば普及センターまでお問い合わせください。

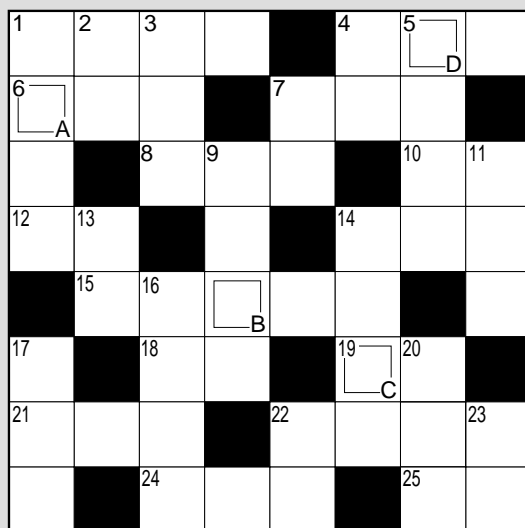
↑タテのキー

- 1 野山の葉が色づく
- 2 猫の首輪についていることも
- 3 社会秩序
- 4 ダンス
- 5 女性の主人公
- 7 合わないと開きません
- 9 レモンで連想するのはこれのC
- 11 これを敷くことをふとんを敷くともいう
- 13 竹、梅とトリオ
- 14 サーフィン
- 16 ほんの少しの間
- 17 道端で手紙やハガキを食べる赤い箱
- 20 真夜中
- 22 専門家
- 23 エリアの端の方

➡ヨコのキー

- 1 秋桜
- 4 白昼
- 6 小さいゆで卵は、たいがいこの鳥のものの
- 7 交通信号機の真ん中の色
- 8 紅色の宝石
- 10 米がなる草
- 12 やじ、竹、じゃじゃ
- 14 家の中にある物置
- 15 包装紙
- 18 酒を温めること
- 19 贈り物につける日本式の飾り
- 21 ふもと
- 22 王の息子
- 24 トロはこの魚の脂身
- 25 「闇」

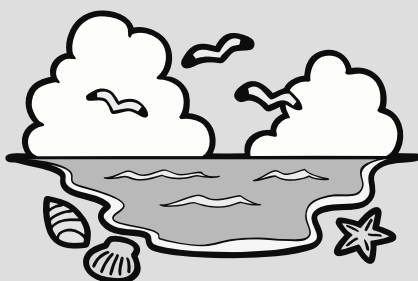
クロスワードパズル



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、企画課までFAX（78-2556）お願いします。

《締め切り》平成17年7月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」8月号誌上



クロスワードパズル6月号の答え

ハネムーン

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
すてきなプレゼントを差し上げます。
企画振興係でお受け取り下さい。

吉田 富男さん 斉藤 勝子さん
権随 綾さん 深見 悠太さん
須崎 麻衣さん

きりとり線
クロスワード
パズル

住所 _____

氏名 _____

TEL _____

答え

A B C D

きりとり線



あ
と
が
き

組合員の皆様におかれましては、一番牧草収穫の最盛期を迎えて忙しい毎日をご過ごしているのではと思います。しかし、六月中旬から好天が続き、牧草生育時期の水不足により、今年のサイレージが心配されるどころです。

さて、六月三日には農協総会が開催され、平成十六年度事業報告と平成十七年度事業計画が全会一致で承認されました。

そのなかで、本年度の重点項目として乾乳期の飼養管理改善対策が打ち出されました。乳房炎・産褥期の疾病を未然に防ぎ、生産や収益性の向上を目的として職員、関係機関一丸となって取り組んで参りますので、組合員皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

最後に、農繁期の忙しい時期こそ自らの健康管理と農作業事故には十分注意しましょう。



“ラッキー7”

先日、稲垣牧場（本別）でとてもラッキーな牛を発見しました。

その牛は、なんと額に“7（セブン）”が浮き出てるではありませんか？

生まれながらにラッキーな牛ですが、皆様のお宅にも珍しい斑紋や特徴のある牛がまだまだいるのでは？



編集 / 計根別農業協同組合 総務企画部 企画振興課 企画振興係
発行日 / 平成17年7月1日



五月の低温、日照不足に今年の牧草の出来が心配されましたが、六月に入ってから好天で量的にはほぼ回復した様です。収穫時期も数日遅れましたが、長雨も無く順調に作業も進み安堵しているところです。

さて、六月三日に第五十七回の通常総会を開催致しましたが、多くの組合員皆様が定刻通りに出席して頂きました事に心より感謝申し上げます。しかし、総会では質問・意見も無く「淋しい」「物足りない」と云われる方もおられました。先に六地区に於いて地区別懇談会を開催し、多くの意見・宿題を頂きました。組合員それぞれに農協に対しての期待、不満、不安を持たれている事に一尋の緊張感を持ちながら理事会、委員会等で課題解決に検討を重ねている状況です。

昨年引き続き生乳生産が計画通りに伸びておりません。直近でも前年対比九十五%前後に落ち込んでいます。今後大きく伸びる要素が見えませんが、生乳生産者の減少分をまかないきれないのが大きな要因ですが、今年度の手取り乳価も昨年に引き続き一円以上の目減りが確実です。したがって、計画乳量はしっかりと守り、収支に影響のないことを願っています。

また、六月は組合員、組合員家族の悲報が相次ぎました。亡くなられた方には心よりご冥福を申し上げると共に残されたご家族の方には一日も早く立ち直られる事を組合員一同願っております。

平成十七年七月一日 額 成喜